

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和 3年 5月 17日

学校名 福井市森田中学校

校長氏名 向当 誠隆

1 今年度の目標(学校の約束)

- ①学校で節水に努めます。
- ②学校で節電に努めます。
- ③学校でごみの分別に努めます。

2 取組内容

- ①水のプラン
 - ・掃除、手を洗うときなど、水を流しっぱなしにしません。
- ②電気のプラン
 - ・教室を空けるときは、電灯を消します。(自分のクラス以外でも、気づいたら消します。)
 - ・使わない電気製品は、主電源を切ったり、コンセントを抜いたりします。
- ③ごみのプラン
 - ・ごみの分別をします。
 - ・教室にリサイクルボックスを置きます。(余ったプリントをリサイクルボックスの中に入れ、再利用します。)

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

①②③の3つのプランを通して、資源には限りがあり、大切に使用することで、長期的かつ有効に使えることを理解する。(有限性)

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名 森田中学校	
1 今年度の目標（学校の約束） ①学校で節水に努めます。 ②学校で節電に努めます。 ③学校でごみの分別に努めます。	
2 取組内容 2 取組内容 ①節水に関する取り組み ・蛇口の付近にポスターを掲示し、節水を呼びかけました。 ②節電に関する取り組み ・教室を移動教室等で空ける際に、電灯を自分のクラス以外でも消すことを徹底しました。また、ポスターによる注意喚起も継続して行いました。 ・気温が高くなる夏場は、移動教室等の際に扇風機をこまめに切ることを徹底しました。 ・エアコン稼働時に教室を空ける際、冷気を逃がさないように締め切って移動することを徹底しました。	    
③ごみの分別について ・各教室に分別用のごみ箱（燃えるごみ、燃えないごみ）を設置し、今年度も日常的にごみの分別への意識を高めました。給食時には、牛乳パック、燃えるごみ、燃えないごみをそれぞれ分別しました。デザートのごみなど普段見られないものは、放送にて分別の指示を行いました。 ・今年度も、生徒会を中心にエコキャップの回収を行いました。	   

★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。）

①②③の節水や節電、ごみの分別では、資源には限りがあり、大切に使用することが資源を長く有効に使えることに繋がることを理解する。（有限性）

3
見直し

【具体的効果】

- ①ポスターによる意識付けや呼びかけにより、節水を心がける生徒が増えてきました。
- ②学級長はもちろん、個々の生徒の節電に対する意識向上が見られました。
- ③・ごみの分別を細かく行うことで、生徒たちのごみを分別することに対する意識が高まりました。
 - ・エコキャップ回収運動を継続して行うことにより、エコキャップを分別して集めることが地球環境を守り、命を守ることにつながることを理解した生徒が増えました。そのため、回収することへの意識が高まり、家庭とも連携して活動を進めることができました。

【改善点】

- ・活動の状況について、生徒会や委員会と連携したり、生徒同士が話し合ったりする時間を設けて考えながら活動を進めていきたいです。
- ・ごみを分別することにどのような意義があるのかを理解させ、自主的に分別に取り組んでいけるようにしたいです。
- ・節電、節水、ごみの分別に関して効果が見られるので、今後も継続していきたいです。